

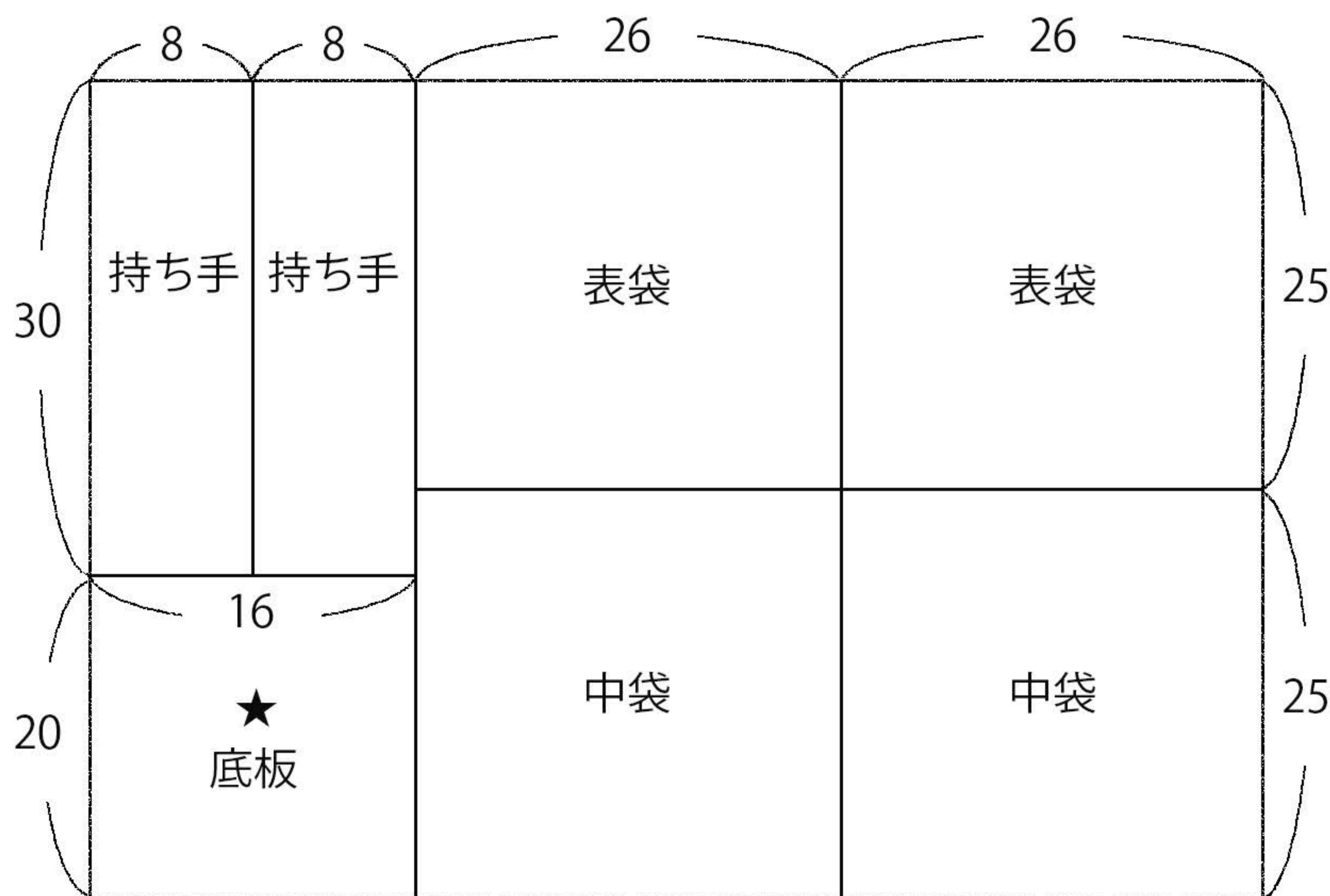
NO.
01

トートバッグ

Tote Bag

W(上部)21×H16×D8cm

材料 || 生地…ハーフカット(横70×縦50cm使用)

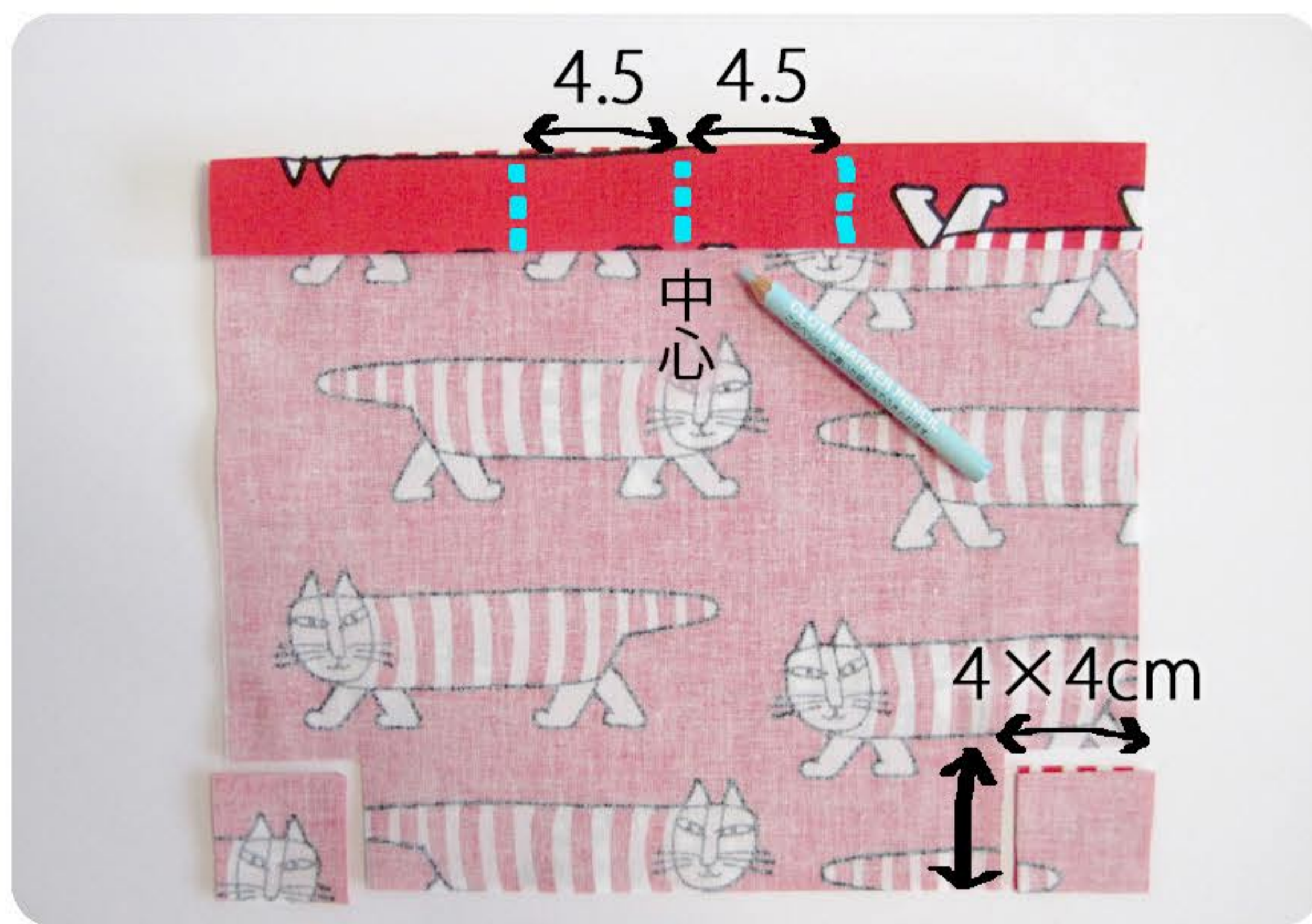


※ 型紙には縫い代1cmが含まれています。

※ 今回は芯の代わりとして、生地の上に付いている耳部分も利用します。



★ 底板はお好みでプラスしてください。底板を作る場合は厚紙が必要となります。



1. 表袋&中袋4枚を準備する。

写真のように上から4cm幅で折り目をつけ、チャコペンなどで中心線に印をつける。(中袋のみ、中心線から左右4.5cmのところまで持ち手つけ位置の印をつける。)

それぞれ中表にあわせ、底側の両サイドを4×4cmの正方形にカットする。



2. 中表に合わせたまま、底を縫い合わせる。

※ 今回の縫い代は全て1cmです。



3. 布を開いて、縫った部分を片側に倒す。



4. 表側に返してアイロンをかけ、端から約3mm幅でステッチをかける。



5. 中表にして、両脇を縫う。



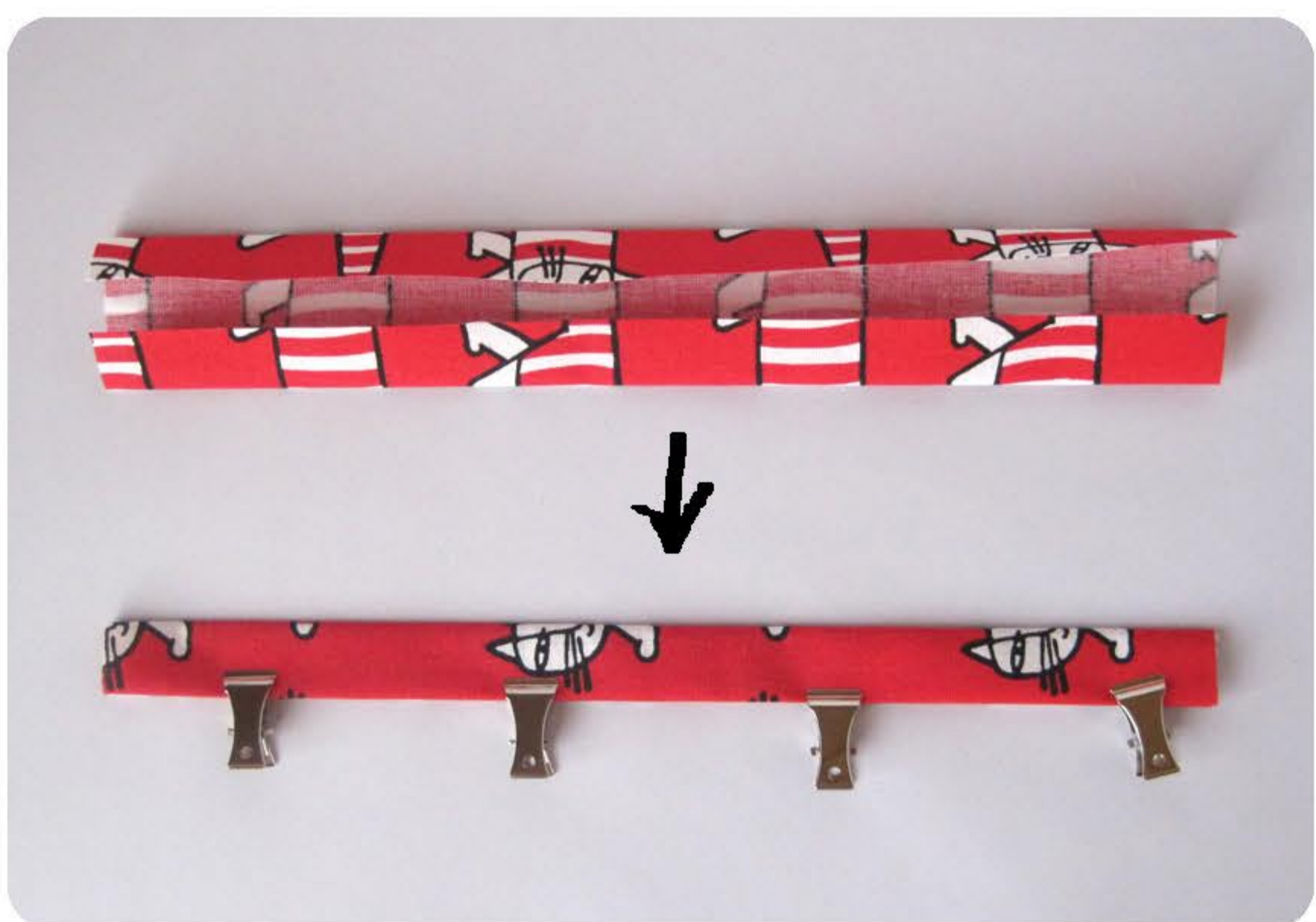
6. 両脇の縫い代を左右にアイロンで割り、マチ部分を縫う。



7. 表袋を表側にひっくり返し、中袋と口回りの幅があっているか確認する。

POINT

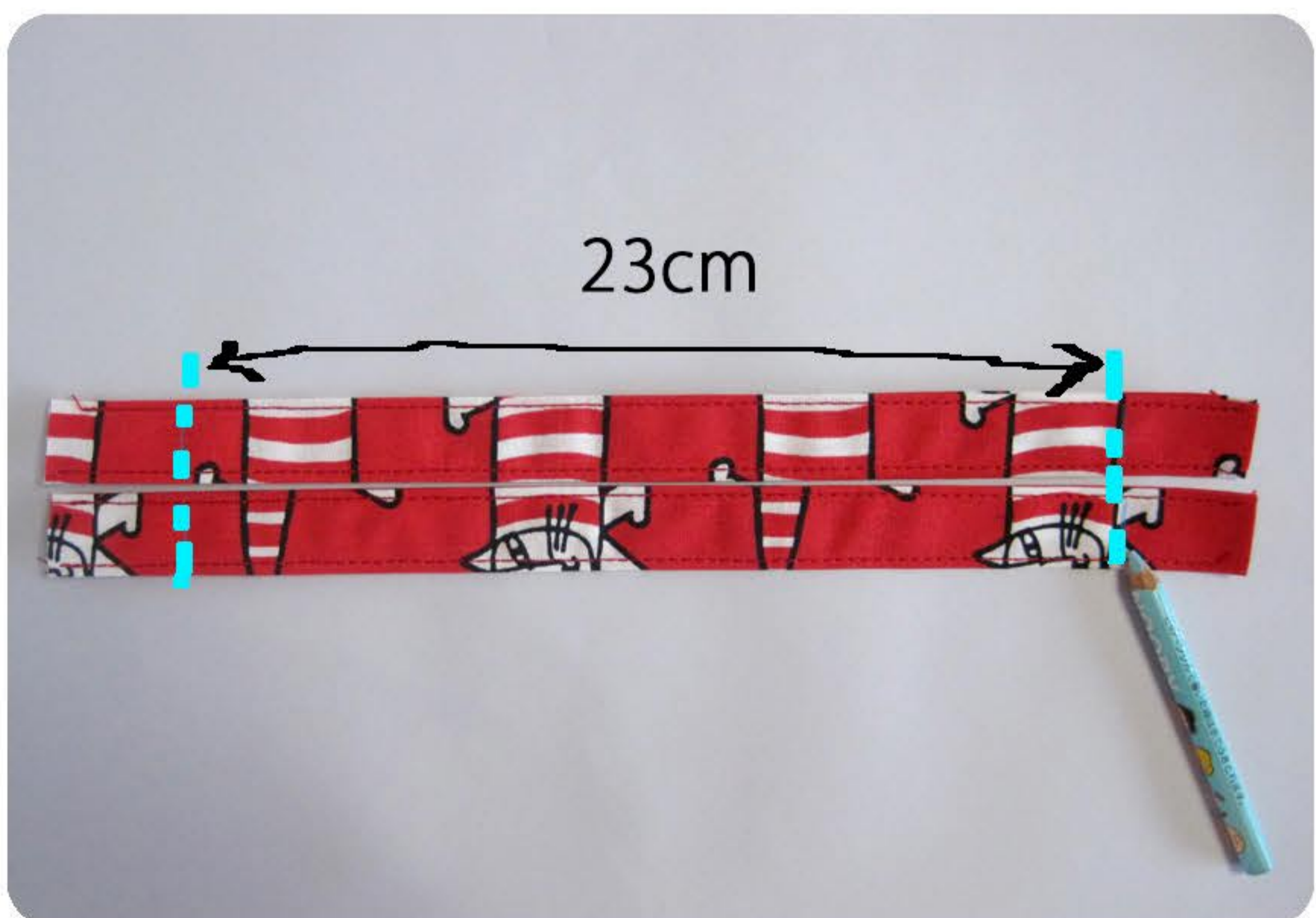
この時、中袋を表袋に入れてみて、確認するとわかりやすいですよ♪



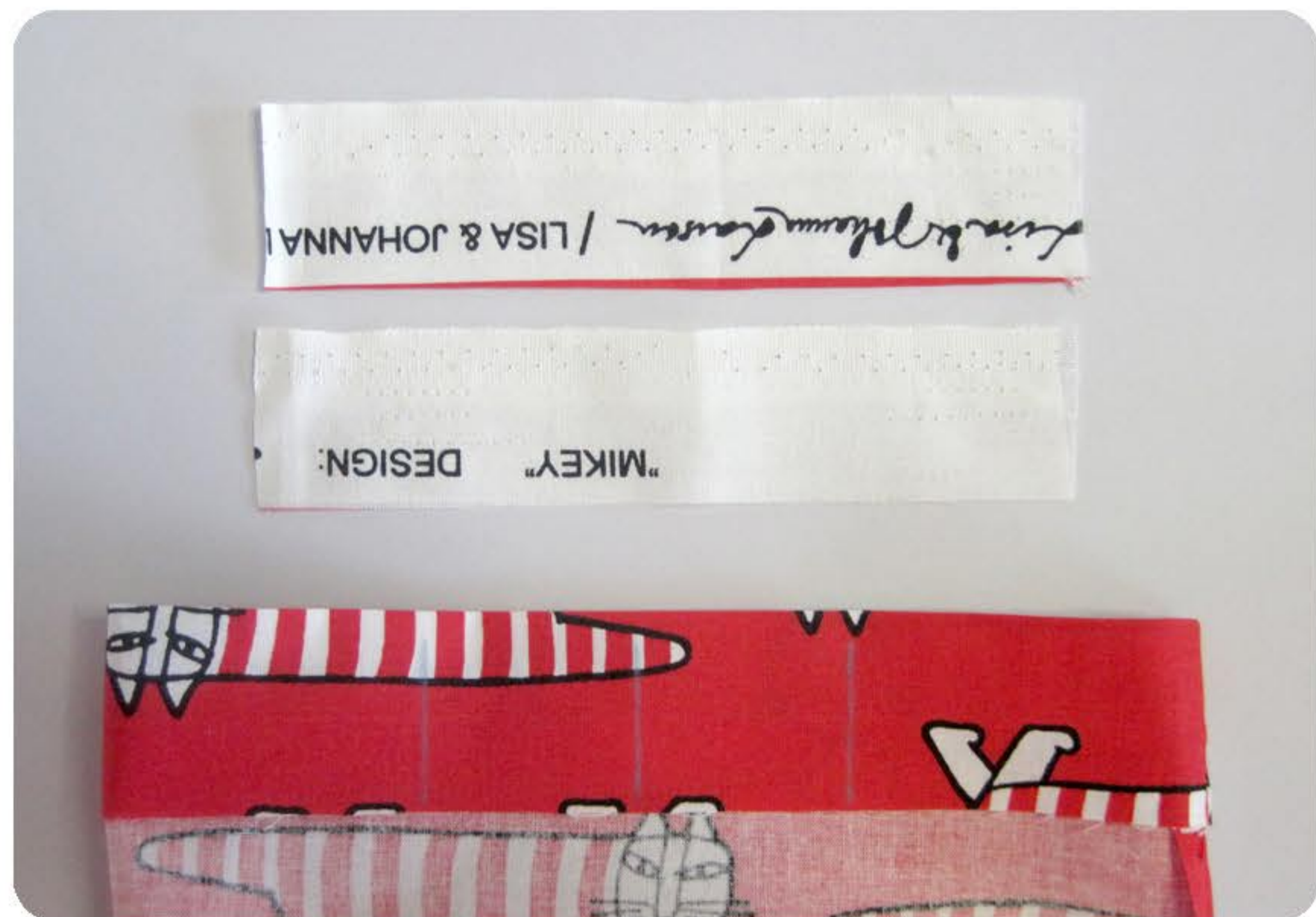
8. 持ち手布を2枚用意する。
両脇から2cm中に折りこみ、さらに半分に折り2cm幅にする。
(先に半分に折ってから、両端を中に織り込んでもOK!)



9. 両脇に3mm幅ステッチをかける。



10. 中心を基点にして、長さ23cmの持ち手付け位置の印をつける。
(完成後の持ち手の長さは22cmになります。)



11. 18cm幅でカットした耳部分を芯の代わりとして利用する。

中袋の見返しの中に入れ、クリップでとめる。

※生地の色によって、文字が透けて表から見える場合は、無地の切れ端などを使ってください。



12. 事前につけておいた目印に合わせて、

中袋と持ち手を縫い合わせる。

(持ち手は9cm間隔で付きます。)

この時、持ち手つけ位置の印を5mm程下げてつける。

※ずらすことで完成した時に印が見えなくなります。

注意：持ち手がねじれていないか確認する。



13. 生地を表側から『Z』印のように縫いつける。

POINT

縫い終わりは数回返し縫いをして強度アップ!



14. 中袋を表袋に入れて、口まわりを馴染みよく合わせながらクリップで留めていく。



15. 表側から5mm幅ステッチで縫い合わせる。縫い終わりは数回返し縫いをする。

POINT

さらに5mm間隔で数本飾りステッチを入れても◎強度、張りが出ます。飾りステッチを入れる時は、持ち手にも数本入れるとバランスがいいですよ。

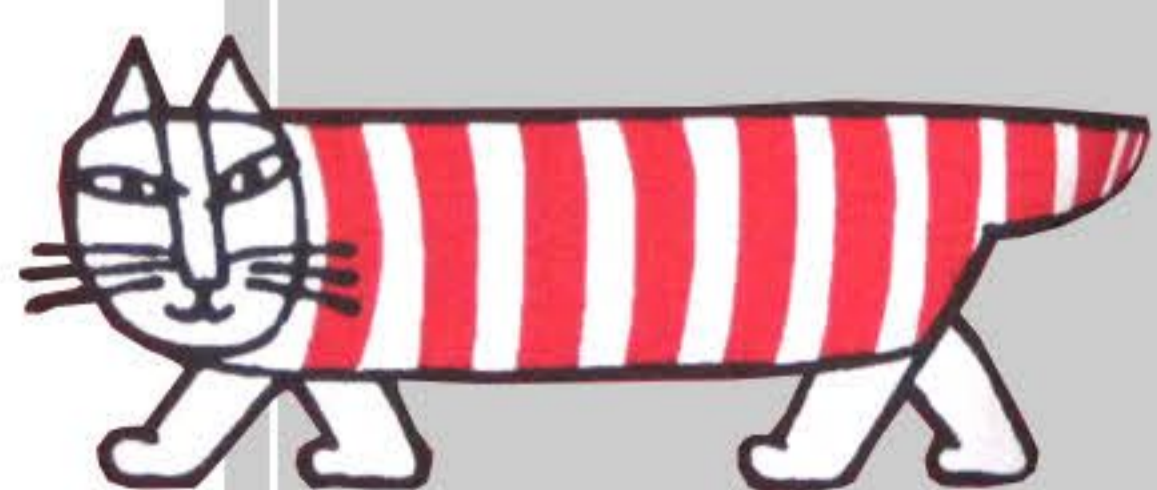


完成！！

🗨️ ちょっと一工夫

残った生地を利用して底板も作れます。しっかりとした底板があれば、型くずれしにくく、重たい荷物を入れても安心ですね。

底板の
作り方



最後に残った底布を写真のように中表に2つ折りし、両脇を縫う。上から2cmのところ折り目をつけておく。



完成！！

表側に返し、つけておいた折り目の中に入れ、14×7.5cmにカットした厚紙を中に入れ、空き口をステッチで閉じる。